

学報

2015 年 3 月 Vol. 691



地域協学センターシンポジウムを開催（2月10日）

地域協学センターシンポジウムを開催	01
大学院連合農学研究科が工場見学を実施	02
保健管理センターが全学生を対象に栄養アドバイスを実施	03
本学男女共同参画推進室がぎふ清流参画ネットを開催	04
第7回学長記者会見	05
本学男女共同参画推進室がロールモデル講演会を実施	06
本学工学部が東ティモールの大学生訪日団19名を受け入れ	07
森脇学長らがカンピーナス大学教員一行と懇談	08
森脇学長らがインド工科大学教員一行と懇談	09
連合農学研究科研究インターンシップ報告会を開催	10
韓国の慶北大学校工科大学と学術交流協定を締結	11
叙位	12
学位授与	13
表彰受賞者	14
産官学連携の実施状況	15
外国人研究者の受け入れ	16
メディア掲載一覧	17
諸会議	21
主要日誌	23
人事異動	《学内限定》24

地域協学センターシンポジウムを開催

本学地域協学センターは、2月10日（火）、地域協学センターシンポジウム「地域にとけこむ大学 ―地域との協働・協学―」を開催し、大学関係者をはじめ、行政、NPO関係者ら約230名が出席した。

シンポジウムでは、はじめに森脇学長から挨拶があり、続いて、来賓を代表し、高原 剛岐阜県副知事から挨拶があった。

続いて、猪股 志野文部科学省高等教育局大学振興課大学改革推進室長から「地（知）の拠点大学による地方創生について」をテーマとした基調講演、村山 卓香川大学大学院地域マネジメント研究科教授から「瀬戸内地域活性化プロジェクトの展開～地方公共団体との連携による香川大学COC事業～」をテーマにした特別講演があった。

続いて、福土地域協学センター長らから同センターの活動概要報告があり、今年度採択された地域志向学研究プロジェクトについてテーマごとに選出された代表者が成果を発表後、地域コーディネーター、学生の活動に関する報告があった。

最後に、日置 敏明郡上市長らから本学の地域課題への取り組みがますます盛んになることを期待するとの講評があった。

地域協学センターは、岐阜県、岐阜市、郡上市、高山市を中心とする県内自治体とともに、3つの柱となる「次世代地域リーダー育成プログラム」、「多様な人々が集う「場」の設置・拡充」、「『地域志向学』プロジェクトの推進」の事業を実施している。

来年度以降は、今までに得られた地域課題の解決に向けて発展的に取り組み、岐阜の「地（知）の拠点」として更に地域に貢献していく。



学長の挨拶



猪股文科省大学改革推進室長の基調講演

大学院連合農学研究科が工場見学を実施

本学大学院連合農学研究科（構成大学：岐阜大学，静岡大学）は，2月5日（木），学生8名，教職員6名で株式会社岐阜セラック製造所及び一丸ファルコス株式会社を訪問し，工場見学を実施した。

株式会社岐阜セラック製造所では，企業の概要の説明を受けた後，セラックを利用したチョコレートのコーティングや，研究の現場を実際に見学した。

一丸ファルコス株式会社では，代表取締役の挨拶の後，本学卒業生や本学大学院連合農学研究科修了生の英語による工場の説明があり，化粧品などに使用する天然物からの抽出現場や製造現場を見学した。

両見学ともに，自身の研究テーマと絡めた質問や，就職についての質問など，活発な質疑応答があった。また，終了後には，学生からの次回実施を切望する声が相次ぐなど，充実した見学となった。



商品について説明を受ける学生・教職員

保健管理センターが全学生を対象に栄養アドバイスを実施

本学保健管理センターは、定期健康診断の機会を利用して、全学生に食生活の個人指導・アドバイスを実施した。岐阜県栄養士会の協力を得て、学生自身が記入した過去 3 日間の食事記録を基に管理栄養士が面談を行うもので、大学生を対象とした食育の取り組みは全国的に少なく、本取り組みは先駆的なものである。なお、このことは NHK 等各社マスコミに取り上げられた。



面談の様子

本学男女共同参画推進室がぎふ清流参画ネットを開催

本学男女共同参画推進室は、2月9日（月）、ぎふ清流参画ネット（岐阜県内自治体男女共同参画意見交換会）を開催した。この意見交換会は、平成23年度から県内自治体の男女共同参画担当者を対象におこなっているものであり、4回目の今回は、県内の15自治体、1教育機関から計22名、学内から10名の参加があった。

第1部は、「女性が活躍する社会とは」という主題のもとで、グループごとにKJ法を用いて、「女性の社会進出によりどのような影響があるか」、「女性の社会進出のためには何を行えばよいか」を実施策も含めて議論が行われた。第2部は、グループディスカッション（意見交換会）を行い、各自治体での「男女共同参画推進の上で困っている点」、「地域連携による男女共同参画推進の方策」等についての意見交換を行い、各グループでの議論を全体で共有した。

男女共同参画推進室は、今後も県内自治体と連携して取り組みを進めていく。



意見交換会の様子

第7回学長記者会見

本学は、2月10日（火）、第7回学長記者会見を実施した。

会見ではまず、森脇学長から、「工学部附属インフラマネジメント技術研究センターの地域のニーズに応えられる技術者の育成」について及び「連合創薬医療情報研究科の岐阜大学を中心とするオールジャパンでのプリオン病治験体制の整備」について「第3期以降に向けての将来ビジョン」と関連させて概要を説明した。

引き続き、沢田副センター長、桑田教授から各事項の詳細説明を行った。質疑応答では、記者から多くの質問がされるなど本学の情報を積極的に発信する機会となった。



概要説明の様子



説明する桑田教授

第7回発表事項は次のとおり。

- **森脇 久隆学長**
概要説明
- **沢田 和秀副センター長（学部附属インフラマネジメント技術研究センター）**
「工学部附属インフラマネジメント技術研究センターの地域のニーズに応えられる技術者の育成」について
- **桑田 一夫教授（大学院連合創薬医療情報研究科）**
「連合創薬医療情報研究科の岐阜大学を中心とするオールジャパンでのプリオン病治験体制の整備」について

本学男女共同参画推進室がロールモデル講演会を実施

本学男女共同参画推進室は、2月10日（火）、「ロールモデル講演会」を開催した。アピ株式会社の古澤貴子氏と丸山広恵氏が講演を行い、学部生・大学院生と教職員をあわせて16名が参加した。

古澤貴子氏は「自分がワクワクできる世界を大切に」と題して、大学院での研究と就職活動の関連や入社後の新人時代の仕事、仕事のやりがいや仕事と生活のバランスの取りかたについて講演を行った。丸山広恵氏は「学生～就職～現在『働く環境とモチベーション』」と題して、大学院での研究と就職活動の関連や現在の仕事内容、入社後に取得した博士学位や子育てをしながらの勤務についての心構えや工夫などの講演を行った。

講演会終了後には、講師と学生の交流会が開催され、企業選びのポイントや企業での研究活動等についての質疑応答が活発に行われ、学生にとって今回のロールモデル講演会が企業で研究を行う姿を具体的にイメージする良い機会となった。



交流会の様子

本学工学部が東ティモールの大学生訪日団19名を受け入れ

東ティモールの大学生訪日団19名が、"JENESYS2.0" (21世紀東アジア青少年大交流計画)の一環として、2月13日(金)、本学工学部を訪問した。"JENESYS2.0"とは、日本への国際的関心・理解を促進するため、東アジア各国の青少年を日本に招へいし、日本の歴史・文化はもとより科学・ものづくり技術といった日本の魅力を知ってもらう事業である。

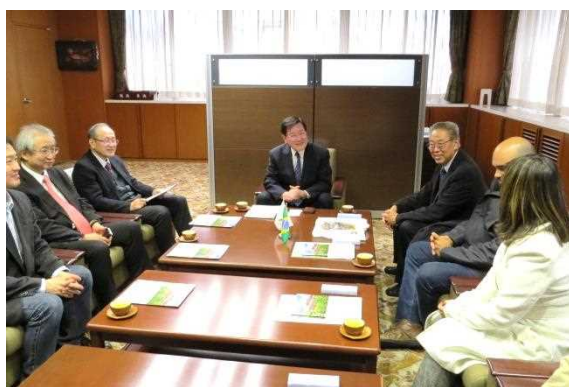
学校交流として本学を訪れたのは、工学部の最先端の研究を学ぶことや、両国の学生の交流により文化の相互理解を図るためである。研究紹介では、東ティモールの大学生は、工学部の最先端の研究内容や実験装置の説明に耳を傾け、意見交流会では、東ティモールと日本の学生生活の違いや文化について主に英語を交え話し合いが行われた。また、親睦をより深めるためランチ交流会も行われるなど有意義な訪問となった。



森脇学長らがカンピーナス大学教員一行と懇談

森脇学長，鈴木文昭理事（国際・広報担当），工学部の守富教授及び小林教授は，2月17日（火），本学を訪問したカンピーナス大学（ブラジル）教員一行と懇談した。カンピーナス大学は，教育，産業，金融業界の中心でもある主要都市カンピーナスの市街地から北16kmに位置する州立大学であり，1984年8月27日に本学と学術交流協定を締結，本学における海外大学との学術交流協定の中で歴史が最も長い大学である。また，バランスのとれた研究と教育により，ブラジル国内で最も優れた学術機関のひとつとして認められている。

懇談では，今年度の夏，短期留学で同大に本学から3名の学生が派遣されたことが話題に上り，今後の更なる学生交流についても話し合いが行われた。



懇談の様子



集合写真

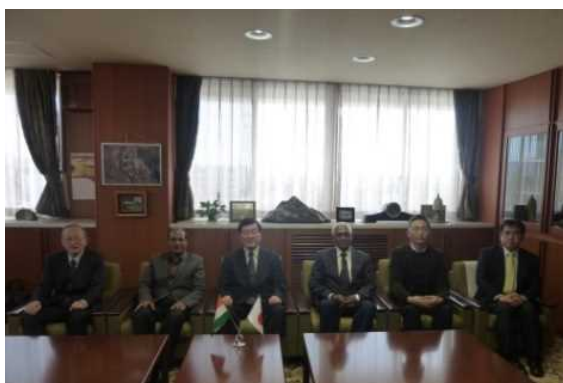
森脇学長らがインド工科大学教員一行と懇談

森脇学長，鈴木理事（国際・広報担当），小山学長補佐及び嶋工学部グローバル推進室長は，2月25日（水），本学を訪問したインド工科大学グワハティ校（IIT-G）教員一行と懇談した。

IIT-Gは，伝統あるインド工科大学群（IITs）において，6番目に設置された教育研究機関で，本学工学部及び連合農学研究科と部局間学術交流協定を締結している。

今回の訪問目的は，協働教育プログラムの具体的な内容を，各部局等の関係者らと議論することで，滞在中は，工学部及び連合農学研究科の協働教育担当教員らと共同学位プログラム等について意見交換が行われた。

また，本学医学部附属病院，iCeMS（アイセムス：京都大学 物質－細胞統合システム拠点）サテライト研究施設及び金型創成技術研究センターの見学も実施され，関係者と機関連携による共同研究推進に関して議論が行われた。



記念撮影

連合農学研究科研究インターンシップ報告会を開催

本学大学院連合農学研究科（構成大学：岐阜大学，静岡大学）は，2月27日（金），研究インターンシップ報告会を開催した。

同研究科では，授業科目「研究インターンシップ」を開講しており，今年度からは，南部アジアプロジェクト事業の一環である学生のグローバル化及び問題解決の実践力を強化する取り組みを目的として，国内企業及びIC-GU12（南部アジア地域における農学系博士教育連携コンソーシアム）加盟大学へ学生を派遣している。特にIC-GU12加盟大学へ派遣された学生は，現地大学の教員・学生，本研究科指導教員と連携しながら，調査・研究を行った。

報告会では4名の学生が，海外での実験や生活環境の違い，研究テーマとは異なる取り組みなど，調査及び研究で得た成果を報告した。

講評では，「自分の専門を深めるためにも違う分野の経験は有意義であり，社会はいろいろな面で繋がっており，どのように接点を持つか意味がある」などの意見があり，盛況のうちに報告会は終了した。

同報告会は，構成大学である静岡大学へもTV会議システムにより同時開催し，開催会場である連合大学院棟合同ゼミナール室同様，積極的な質疑応答，意見交換が交わされた。



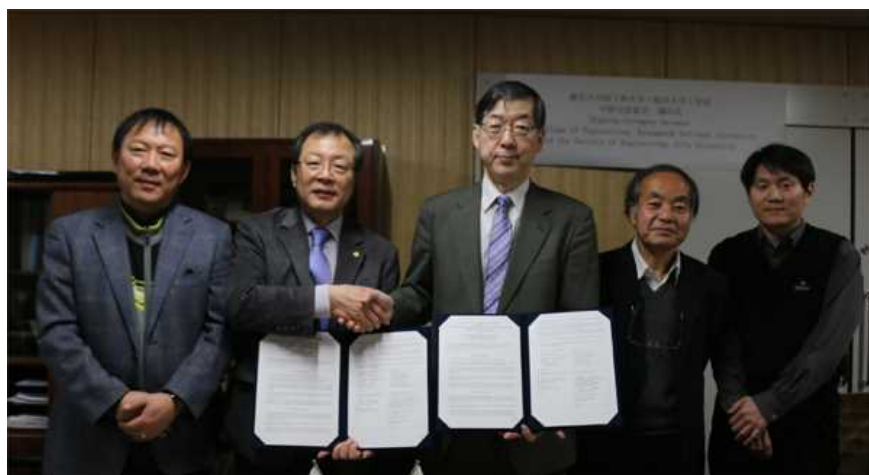
報告会の様子

韓国の慶北大学校工科大学と学術交流協定を締結

本学工学部は、2月27日（金）、韓国の慶北大学校工科大学と学術交流協定（部局間協定）を締結した。

学術交流協定の調印式では、初めにリエゾン（交流）担当教員である松居教授（化学・生命工学科）から交流に至る経緯の説明、次いで六郷工学部長より本学部の紹介、嶋工学部グローバル化推進室長からグローバル環境・エネルギーコース（4月開講予定）の紹介、最後に慶北大学校工科大学 孫 学長（学部長）から大学紹介があった。その後、孫学長と六郷工学部長が協定書(MOU;Memorandum of understanding)に署名・交換した。

今後、この協定に基づき、両校の緊密な協力関係を築くことで教育・研究のますますの活性化、人材育成、学生・教員の国際交流等について連携・協力の推進に努めていく。



締結式の様子

叙位

元本学職員に対し，次のとおり叙位がありました。

故 元岐阜大学庶務部長 内藤 信 氏
正五位（平成27年2月13日）

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	博士論文名 (和訳)
博士（医学）	甲第964号	しらき たける 白木 仁	平成27年2月18日	LOX-1 plays an important role in ischemia-induced angiogenesis of limbs (LOX-1は下肢の虚血が引き起こす血管新生に重要な役割を果たす)
博士（医学）	甲第965号	てらばやし のぶお 寺林 伸夫	平成27年2月18日	Increased blood flow in the anterior humeral circumflex artery correlates with night pain in patients with rotator cuff tear (腱板断裂患者における前上腕回旋動脈血流速上昇と夜間痛の関連)
博士（医学）	甲第966号	たかはし しげきよ 高橋 茂清	平成27年2月18日	Feasibility of tissue characterization of coronary plaques using 320-detector row computed tomography: comparison with integrated backscatter intravascular ultrasound (320列CTを用いた冠動脈プラークの組織性状診断：IB-IVUSとの比較)

表彰受賞者

一般社団法人日本エネルギー学会 平成26年度日本エネルギー学会賞（学術部門）

受賞者：板谷 義紀 工学部教授

業績概要：熱エネルギープロセス高度制御のための複合伝熱および環境調和型エネルギー変換
プロセスに関する研究

受賞日：平成27年2月27日

公益社団法人有機合成化学協会 有機合成化学奨励賞

受賞者：芝原 文利 工学部准教授

業績概要：炭素-硫黄・炭素-水素結合選択的活性化による多置換複素環化合物合成法の開発

受賞日：平成27年2月19日

産官学連携の実施状況

○共同研究

(平成27年2月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学系研究科	宮 本 敬	飛騨産業(株)
工学部	河 瀬 順 洋	パナソニック(株)
〃	河 瀬 順 洋	ミネベア(株)
〃	横 川 隆 志	東京瓦斯(株)
応用生物科学部	大 場 伸 也	中部エコテック(株)
〃	西 飯 直 仁	香川大学/ (株) 松浦唐立軒
〃	光 永 徹	(株) 成和

○受託研究

(平成27年2月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
工学部	八 嶋 厚	株式会社技研オガワ
流域圏科学研究センター	廣 岡 佳弥子	国土交通省
医学部附属病院	吉 田 和 弘	一般社団法人九州臨床研究支援センター
〃	吉 田 和 弘	科研製薬株式会社
〃	吉 田 和 弘	一般社団法人 JBCRG
〃	吉 田 和 弘	イーピーエス株式会社

外国人研究者の受け入れ（2月）

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
応生	ムハンマド シャリフル Muhammad Shariful イスラム Islam (バングラデシュ)	バングラデシュ農業省 農業普及局課長補佐 Assistant Director, Department of Agricultural Extension, Ministry of Agriculture	2015. 2. 1～ 2015. 3. 31	加圧冷却による青果物保存に関する研究 Study on storage of fruits and vegetables by using pressure type cooling system
応生	ホダ アリ アブデ Hoda Ali Abdel- ル ラテフ lateiff (エジプト)	ダマンフル大学 助講師 Assistant Lecturer, Damanhour University	2015. 2. 15～ 2016. 2. 14	鶏のマレック病に関する病理学的研究 Pathological study on Marek's diseases in Poultry bird

メディア掲載一覧

○新聞

(平成27年2月分)

掲載日	新聞名	内容
2月2日	岐阜	◎教えてホームドクター:不眠症の投薬治療 長期服用で止め難く 不適切な処方パターンに警鐘 ～医学部附属病院 塩入俊樹 教授～
2月2日	岐阜	岐阜大, 授業で初の養成 社会基盤サポーターに学生 61 人 道路を点検, 地域貢献 ～工学部学生 61 人～
2月3日	岐阜	岐阜大, 治験薬製造へ ヤコブ病, 来月に設備完成 ～大学院連合創薬医療情報研究科 桑田一夫 教授～
2月3日	日本経済	患者の治療状況 一覧表示で把握 岐阜大病院がシステム ～医学部附属病院手術部 長瀬 清 副部長～
2月3日	岐阜	脳障害者の雇用考える 県など 岐阜大教授ら招き講演会 ～応用生物科学部 大場伸哉 教授～
2月3日	岐阜	◎研究室から大学はいま:再生医療でも「地産地消」? ～医学系研究科医科学専攻病態制御学講座 玉置也剛 臨床講師～
2月4日	毎日	ヤギ2匹窃盗は「知人に誘われ」 地裁公判で2被告
2月4日	毎日	県と岐阜大連携 年間 50 社を訪問 企業誘致狙う ～産官学連携推進本部～
2月4日	岐阜	企業誘致へ年 50 社訪問 連携協定 県と岐阜大, 目標設定 ～産官学連携推進本部～
2月5日	中日	国公立大学2次試験出願状況
2月5日	中日	公害と向き合った半生 岐阜大の高見澤教授が最終講義 ～応用生物科学部 高見澤一裕 教授～
2月6日	岐阜	◎輝く功績 第 65 回岐阜新聞大賞受賞者:岐阜大名誉教授 森 秀樹氏 がん発生の仕組み追及
2月6日	岐阜	「人生とお金」遊んで学ぼう 岐阜大・大藪教授が教材用ゲーム 賢い生活者育む ～教育学部 大藪千穂 教授～
2月7日	岐阜	◎夕開帳:日本国宝展での善財童子立像 ～岩田弘敏 名誉教授～
2月7日	岐阜	◎輝く功績 第 66 回岐阜新聞大賞受賞者:石黒 直隆氏 プリオン病解明に尽力
2月8日	岐阜	大豆料理の魅力探る 岐阜市でシンポ 豆汁や湯葉丼紹介 ～医学系研究科 永田知里 教授～

掲載日	新聞名	内容
2月8日	岐阜	水資源の保全方法解説 岐阜市 地下水活用で学習会 ～岐阜大サテライトキャンパス～
2月10日	岐阜	◎研究室から大学はいま:国と自治体の対等化目指す ～地域科学部地域政策学科地域政策講座 山本公德 准教授～
2月10日	中日	岐阜大生の食生活 管理栄養士が指導 全員対象に始める ～保健管理センター 山本真由美 センター長～
2月11日	読売	プリオン病 岐阜大が治験 2017年1月開始世界初 ～大学院連合創薬医療情報研究科 桑田一夫 教授～
2月11日	中日	プリオン病薬 治験段階に 研究用に医薬品製造施設を公開 ～大学院連合創薬医療情報研究科 桑田一夫 教授～
2月11日	岐阜	「地域協学」活動を発信 岐阜大が研究成果報告 ～応用生物科学部 鈴木正嗣 教授～
2月12日	中日	省エネ型IC開発 健康機器部門で商品化へ ～工学部 高橋康宏 准教授ら～
2月12日	岐阜	◎岐阜の自然考 調査員からの報告:カミツキガメ 県内各地に広がる危険 ～応用生物科学部 楠田哲士 准教授～
2月12日	中日	道路維持管理に協力 岐阜大工学部学生 61人がサポーターに ～工学部学生 61人～
2月12日	岐阜	プリオン病治験体制テーマ 岐阜大が14日シンポ ～大学院連合創薬医療情報研究科 桑田一夫 教授～
2月14日	朝日	障害児教育テーマ 岐阜であす講演会 ～岐阜大サテライトキャンパス～
2月14日	岐阜	◎夕開帳:発酵飲料,甘酒の魅力 ～岩田弘敏 名誉教授～
2月14日	中日	岐阜大で来月 放射線観察会 装置を手作り ～教育学部(物理教育) 中村 琢 助教～
2月14日	岐阜	医療情報の管理法探る 国立大学病院が連絡会議
2月15日	中日	工学部実験室を見学 東ティモールの新聞記者や学生 岐阜大を訪問
2月15日	岐阜	郷土発展に足跡 岐阜新聞大賞 6氏1団体に贈呈 ～石黒直樹 教授, 森秀樹 名誉教授～
2月17日	岐阜	◎研究室から大学はいま:人と犬に役立つ治療法研究 ～応用生物科学部共同獣医学科臨床獣医学講座 神志那弘明 准教授～
2月17日	中日	岐阜大留学生と交流 岐山高と羽島北高 英会話の特別授業

掲載日	新聞名	内容
2月18日	毎日	岐阜大に防災センター新設
2月18日	中日	触って遊べる布絵本 岐阜大生らが県美で展示 ～教育学部美術教育講座～
2月19日	毎日	岐阜大学公開講座「身の回りの放射線を調べてみよう」 ～教育学部(物理教育)～
2月19日	岐阜	英語学ぶ大切さ実感 岐山高生 アジア圏留学生と交流
2月19日	岐阜	岐南工高生が獣害対策 箱わな製作, 谷汲の住民に贈る
2月20日	岐阜	岐阜大に 6825 人出願 国公立大2次確定志願者数 医学科後期は 33.1 倍
2月20日	岐阜	アメフト楽しもう 岐阜大部員, 22 日体験会 ～岐阜大アメリカンフットボール部～
2月20日	岐阜	油絵や木彫, 美の成果 岐阜大教育学部学生が卒業展 ～教育学部美術教育講座～
2月21日	岐阜	◎夕開帳:糖質制限食の是非 ～岩田弘敏 名誉教授～
2月22日	中日	ヤギ放牧で茂る竹抑制 岐阜大など研究発表 ～応用生物科学部 八代田真人 准教授～
2月22日	中日	◎通風筒:全日本学生落語選手権 ～工学部4年 鵜飼家志みこと 広田琴美さん～
2月22日	岐阜	策伝大賞に寿山さん 全日本学生落語, 頂点つかむ
2月22日	岐阜	シカ捕獲 隣県と連携 鳥獣対策 県と岐阜大が検討へ
2月22日	朝日	岐大アメフト体験会 ～岐阜大アメリカンフットボール部～
2月22日	毎日	認知症起こす「プリオン病」 岐阜大が新薬治験へ ～大学院連合創薬医療情報研究科 桑田一夫 教授～
2月24日	岐阜	「集大成の音色」堂々 岐阜大教育学部, 卒業コンサート ～教育学部音楽教育講座～
2月24日	岐阜	◎研究室から大学はいま:地方で独自のがん研究発信 ～医学系研究科 医科学専攻腫瘍制御学講座腫瘍病理学分野 富田弘之 准教授～
2月24日	岐阜	感染症をテーマ 来月2日講座 ～連合獣医学研究科～
2月24日	岐阜	岐阜バス 受験生に“温かい応援”

掲載日	新聞名	内容
2月24日	岐阜	黄金色のイノシシ 可児市で捕獲 ～野生動物管理学研究センター 森部絢嗣 助教～
2月26日	中日	国公立大2次試験スタート 前期初日 22万8000人受験
2月26日	岐阜	岐阜大, 2320人挑む 国公立大 2次試験前期始まる
2月26日	中日	ナノテクが生むハイテクな素材 岐阜で講演会 ～工学部 武野明義 准教授～
2月28日	岐阜	生物多様性を考える 学生や行政職員ら議論
2月28日	中日	冬より夏 冷たく 岐阜・金華地区の地下水 ～工学部4年 堀口 翔さんら～
2月28日	岐阜	岐阜大工学部と韓国・慶北大学校 研究者、学生交流で協定
2月28日	岐阜	◎夕開帳:大豆と生活習慣病 ～岩田弘敏 名誉教授～

○テレビ・ラジオ

(平成27年2月分)

放送日	番組名	内容
2月13日	NHK	「岐阜大医学部が新システム導入へ」 医学部附属病院手術部 長瀬 清 副部長
2月11日	CBC テレビ 15:56～16:50 特別番組	「親子で体験！！なごや防災バスツアー ー命を守るためにできることー」 工学部社会基盤工学科 高木朗義 教授

◇第14回授業編成専門委員会

2月2日（月）

議題

1. 平成27年度非常勤講師採用計画の一部変更について
2. 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について
3. 平成27年度前学期授業科目の開講取消について

◇第8回入学試験専門委員会

2月4日（水）

議題

1. 平成28年度工学部3年次編入学学生募集要項（案）について
2. 工学部3年次編入学選抜基準の一部改正（案）について
3. 工学部私費外国人留学生特別入試選抜基準の一部改正（案）について
4. 大学院応用生物科学研究科入学者選抜方法等の一部改正（案）について

◇第9回岐阜大学国際戦略本部会議

2月4日（水）

議題

1. タイ国教育省基礎教育委員会事務局（タイ）との大学間学術交流協定について

◇第473回役員会

2月5日（木）

議題

1. 教育職員の人事（応用生物科学部：准教授2名）について
2. 防災・減災センターの教員配置について

◇第10回部局長・部長会

2月12日（木）13：30

連絡事項のみ

◇第474回役員会

2月12日（木）

議題

1. 教育職員の人事（医学系研究科：准教授1名，医学部附属病院：准教授3名）について
2. 特任教員雇用事前協議について
3. 特任教員雇用申請について

◇第10回教学委員会

2月17日（火）

議題

1. 平成28年度教養教育の基本方針（案）について
2. 気象警報発表時及び交通障害時における授業の取扱い（案）について
3. 学業成績表彰（卒業表彰）者について
4. 平成27年度以降の成績評定及び全学GPAについて（案）

◇第475回役員会

2月19日（木）

議題

1. 特任教員雇用事前協議について
2. 特任教員雇用申請について
3. 岐阜大学フェロー候補者の推薦について
4. 次期学部長等候補者について

◇第133回教育研究評議会

2月19日（木）

議題

1. 国立大学法人岐阜大学情報連携統括本部の設置について
2. タイ国教育省基礎教育委員会事務局との大学間学術交流協定について
3. 国立大学法人岐阜大学グローバル推進本部の設置について
4. 学則，大学院学則及び運営組織規則の一部改正について
5. 経営協議会委員（学外委員）候補者について
6. 懲戒処分事案について

◇第476回役員会

2月19日（木）

議題

1. タイ国教育省基礎教育委員会事務局との大学間学術交流協定について

◇第477回役員会

2月26日（木）

議題

1. 寄附講座の設置について
2. 教育職員の人事（医学部看護学科：准教授3名）について
3. 特任教員雇用申請について

◇第10回岐阜大学国際戦略本部会議

2月27日（金）

議題

1. 交換留学推進制度（受入）奨学金について

主要日誌

月 日	行 事 名
2/ 2	第14回授業編成専門委員会
3	研究科委員会（連創）
4	第8回入学試験専門委員会
	第9回岐阜大学国際戦略本部会議
5	第473回役員会
	連合創薬医療情報研究科入学試験（第2次）
5	連合獣医学研究科入学試験（第2次）
6	臨時教授会（教）
	教授会・研究科委員会（地）
	教授会・代議員会（工）
	研究科委員会・代議委員会（連獣）
7	教育学研究科入学試験（第2次）
9	連合農学研究科入学試験（第2次）
10	教授会（メディア）
	地域協学センターシンポジウム
12	第474回役員会
	第10回部局長・部長会
	看護学科・看護学専攻教授会議（医）
13	研究科委員会・代議員会（連農）
17	第10回教学委員会
18	教授会・研究科委員会（教）
	教授会・研究科委員会（地）
	医学研究科・医学科教授会議（医）
19	第475, 476回役員会
	第133回教育研究評議会
20	私費外国人留学生特別入試（地）
25	前期日程入学試験（教・地・医・工・応）
	教授会（流域・生命）
	私費外国人留学生特別入試（医）
26	第477回役員会
	前期日程入学試験（教・医学部医学科）
27	第10回国際戦略本部会議